

## モンゴル10周年記念ツアー

オイスカがモンゴルと提携を結び10年になりました。西日本研修センターでは毎年研修生を受け入れ、他のセンターを含め延べ12名のOB研修生が現地で活躍しております。今回福岡より18名(団長:藤澤様)の一行で8月5日~10日まで、ウランバートルをはじめ、OBのサイナによるユースセンターを立ち上げるブルガン県まで行きました。見渡すばかりの大草原。モンゴルの広大さの一部を体験しました。昨年に引き続き、県立早良高等学校より2名の高校生も参加し、シベリア鉄道での移動も楽しめました。今後、ユースセンターを拠点としてオイスカの活動が活発化するものと思います。参加頂いた皆様、ありがとうございました。(廣瀬)



↑ 温かい歓迎を受けました。



↑ 式典で馬頭琴の演奏もありました。

## イエローシートキャンペーン

8月11日(木)イオン甘木店でイエローシートキャンペーンを行いました。この後に朝倉でホームステイをする研修生が参加し朝倉推進協議会の各役員の方と一緒にレシート回収の呼びかけを行いました。お盆前の祭日ということもあり多くのレシートが集まりました。ご協力ありがとうございました。(安東)



## 横山神社 夏越し祭

地元の産土でもある横山神社の夏祭り、夕方から子ども神輿と夜の社殿での研修生の民族舞踊披露も恒例となり今年も大トリを務め会場をにぎわせました。(彦坂)



## お盆ホームステイ

8月12日~14日まで研修生がホームステイをさせていただきました。センターでの生活には慣れましたが、一般家庭で過ごすのは初めて。ドキドキしながらホストファミリーに迎えられ、とっても楽しい2泊3日を過ごせたようです。帰ってきた研修生の口からは、新しい日本語が飛び交っていました。ホストファミリーの皆さま、ありがとうございました。(彦坂美保) ※ホストファミリー募集中!!



← マーさん  
↓ フレッドさん、  
パニャさん

お父さん、お母さん、ありがとうございました!



## パラオふれあいの旅

この夏、8月21日から25日にかけてパラオ共和国をオイスカ会員の中村工業株式会社中村隆輔会長はじめ三協石油株式会社の近藤専務ご訪問をされました。オイスカパラオ研修センターは1982年に開所、それ以来20名の研修生が来日して西日本研修センターで研修を受けました。パラオ研修センターは西日本地区会員のご協力より建設され、今回中村様は20数年ぶりのパラオを訪問でオイスカパラオ研修センターの視察を通して、オイスカパラオ総局初代会長のドクターミノルウエキはじめ総局関係者並びに研修生OB達と懇談するなどして激励をいただきました。またパラオ共和国ミーレメンゲサウ大統領はじめ日本大使館の田尻大使を表敬訪問して、これまでのご支援に対するご報告をされました。ありがとうございました。(満川)



↑ 中央:大統領、左:ドクターウエキ、右:中村隆輔会長



↑ 研修センターにて

## 夏休み森のつみ木広場を開催

夏休みの期間を利用して福岡市内の留守家庭子ども会18カ所と熊本震災支援のため小学校2カ所で森のつみ木広場を開催しました。毎年訪問している学校では子供たちも慣れた様子で研修生と一緒につみ木遊びを楽しんでいました。中には天井近くまで高く積み上げたタワーもあり、着実に環境教育と国際交流としての広がりを見せているプログラムです。また来年も各学校で開催する予定ですのでご依頼をよろしくお願い致します。(安東)



↑ 天井につくまで!

## 初の浴衣着付け

8月4日、今宿花火大会に合わせて着付けの先生にお越しいただき浴衣の着付けをしてもらいました。研修生にとって(特に女の子!)日本で浴衣を着ることは1つの夢でもある為、終始目がキラキラしていました。着付け後は写真撮影会を存分に楽しみ、炭坑節とオイスカ節の練習をして今宿花火大会に出かけました。会場ではかき氷を片手に海岸に座って、約2000発の大きな花火に魅了されました。日本の夏の風物詩を肌で感じる事が出来、貴重な思い出が増えました。着付けの先生方、ありがとうございました。(榮)



↑ みんなよく似合っていました。



## 福岡農業高校、朝倉光陽高校交流体験プログラム実施

8月に入ってからの夏休み期間中に、福岡農業高校は8月2日～3日の2日間、朝倉光陽高校は8月5日の日帰りで、交流体験プログラムが実施されました。

福岡農業高校では、食品科学科の生徒でNPO法人(イーティングラブサークル)を運営している生徒10名が参加し、研修生のお国自慢の料理作りや活動紹介、パンケーキづくり講習、プログラムの最後には海水浴と、盛りだくさんの内容で大いに交流を深める事ができました。

朝倉光陽高校では、生徒会や農業クラブの生徒を中心に20名が参加し、料理作りの他農業体験等なども体験してもらいました。両校の学生ともに積極的に研修生と交わり、短い時間ではありましたが本当に仲良くなる事が出来、お互いに夏休みの良さ思い出をつくる事が出来ました。(豊田)



↑パンケーキ作りに挑戦!



↑海水浴

## 須恵町国際交流協会BBQ交流会

会員でもある須恵町とはこれまで交流や行事もあまりおこなわれませんでした。この度国際交流協会よりお声をかけて頂きBBQ交流会に参加させて頂きました。九州大学に通う留学生や地元で英語教師をされている方なども参加し地元の方々と親交を深める事が出来ました。会場は、守母神社という小さいですが由緒ある神社で、その境内にある池のほとりで天気にも恵まれいい時を過ごせました。(彦坂)



↑たくさん友達が出来ました。

## Jリーグ観戦

(アビスパ福岡 VS 鹿島アントラーズ)

会員企業クリスタ様のご厚意でJリーグ観戦に行ってきました。お盆休みの休日で人気のゲームとあり大変な混みようでした。あいにく試合は1対2でアビスパ福岡は負けてしまいましたが、試合の流れに一喜一憂する研修生たちの異様な盛り上がりで周りのお客さんたちも試合以上に気になったようでした。アビスパの応援歌も覚えサポーターの仲間入りができました。

ご招待頂きありがとうございました。(彦坂)



↑観戦中!

## 東京国際大学生インターンシップ

8月17日から9月6日にかけて3名の学生がインターンシップでセンターに来ました。それぞれ1週間から2週間の滞在中研修生と一緒に農業実習や見学、交流行事、熊本への農業ボランティアなど参加してもらいました。また、それぞれに1時間日本語の授業を受け持ってもらい、苦労しながらも工夫した授業をしてくれました。研修生、インターンの学生お互いにいい刺激となったと思います。短い期間でしたがお疲れ様でした。また遊びに来てください。(彦坂)



↑上の右から2番目橋本さん、下の真ん中斉藤さん

## 次郎丸中学校職場体験

7月の金武中学に続き、市内の次郎丸中学校から10名の生徒が職場体験に来ました。暑さもひと段落し、心配していた雨もちょうど止んで農業実習では、サツマイモの収穫、ハクサイ、タマネギの種まき栗拾いなどを行い、その他にも研修生との交流と内容の濃い体験をしてもらう事が出来ました。ほとんどの生徒がオイスカのことをあまり知らないようでしたが、体験を通して農業だけでなくオイスカ、研修生のことなど知って頂けたと思います。(彦坂)



↑また来てね!

## 第14回 せふりの杜『木の葉祭』

9月25日(日)に背振少年自然の家で『木の葉祭』が行われ、オイスカも出店を致しました。今年は家政科のインターンの手ほどきでマレーシアカレーを作りました。ココナツミルクのはいったスパイシーでおいしいカレー。みんな喜んで食べていただきました。その他にはオイスカの新品と佐賀県太良町産の早生ミカンの販売も行いました。丸太切り競争ではチベットのパサンが3位に入賞しました!他の出店のおいしいものを食べたり、ステージの音楽を聴いたり、研修生も楽しい時間を過ごしました。(彦坂美保)



↑楽しく販売できました!

今年も田んぼアートができました!!!今年動物の影絵が田んぼにきれいに浮かびました。  
来年は何かな——!  
お楽しみに!

